2026 年 7 月 28 日（火）
デジタルグリッド株式会社

デジタルグリッド 余った太陽光の電力活用を支援
東洋鋼鈑が工場屋根を最大限活用し再エネ導入量を拡大

デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、以下「当社」）は、東洋鋼鈑株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：甲斐政浩、以下「東洋鋼鈑」）が 2027 年３月に導入する同社葉山工場の屋根上太陽光発電について、余剰電力の有効活用を支援します。

本取り組みにより、東洋鋼鈑は自社工場で使い切れない電力を当社を通して売電するとともに、その環境価値*1を活用することで再エネ導入量を拡大します。

当社は今後もエネルギーの未来を切り拓く存在として多様なサービスを提供し、持続可能でエネルギー制約のない社会を目指し取り組んでまいります。




【葉山工場（山口県）】

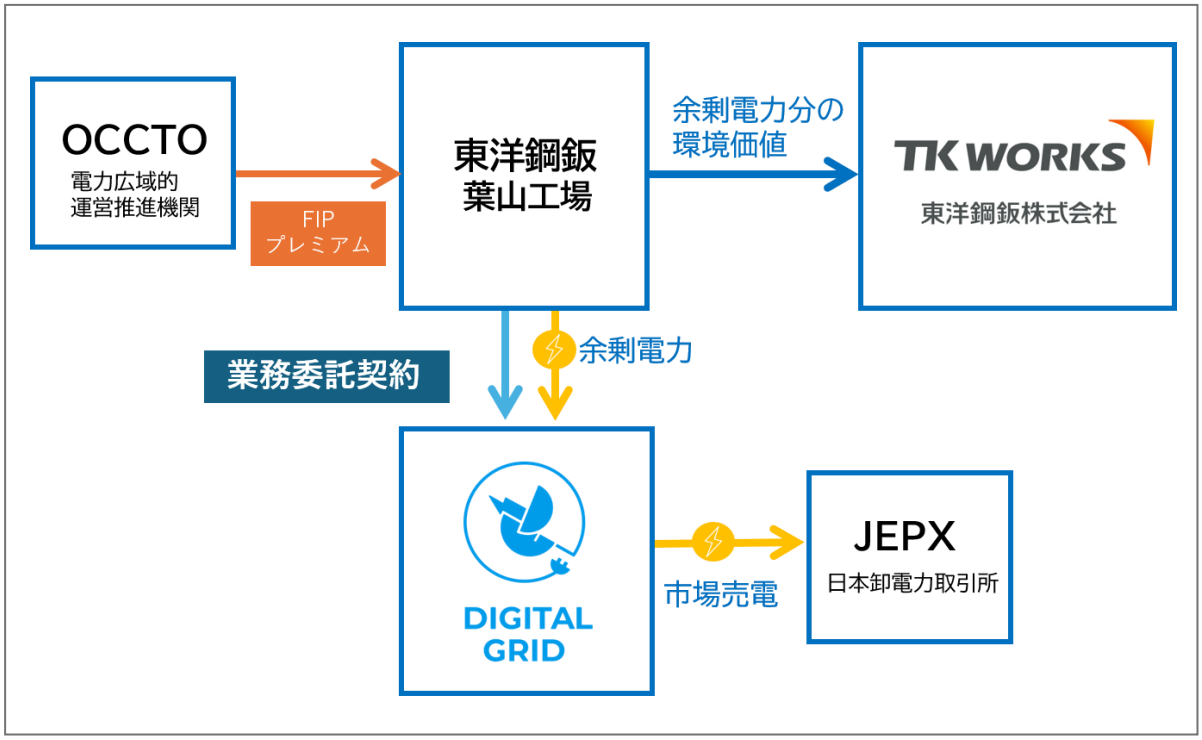
背景

一般的にオンサイト PPA（発電事業者が企業等の敷地に設置した太陽光発電の電力を、その施設内で利用する仕組み）では、発電した電力を施設内で使い切れる規模に合わせるため、設置可能なスペースが残っていても電力が余らないように発電設備を小さくすることがあります。

葉山工場は主に倉庫として利用されているため、特に休日は電力の使用量が少ない状況でした。そのため、使い切れない電力を市場で売り、その環境価値も活用する仕組みを整えることで、東洋鋼鈑は屋根スペースを最大限活用することが可能になります。

---

*1 再生可能エネルギーは CO_2 を排出しない発電方法であり、その「環境に良い」という価値が環境価値。この価値は、証書などを通じて取引され、企業の脱炭素経営に活用されます。



会社概要

会社名	デジタルグリッド株式会社 東証グロース市場 350A digitalgrid.com	**代表者**	代表取締役社長 CEO 豊田祐介
所在地	東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階	**設立**	2017 年 10 月
資本金	1,221 百万円 2026 年 4 月末時点	**従業員数**	104 名 2026 年 7 月 1 日現在
事業内容	電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営 分散型電源アグリゲーションサービスの提供		
表彰	・アジア太平洋地域の急成長企業ランキング 2026 Energy & utilities 部門 国内 1 位 ・令和 7 年度 気候変動アクション環境大臣表彰		